

町長交際費の支出状況(平成19年度上半期) 更新日 2007年12月12日

平成19年4月1日～9月30日の交際費の支出状況

支出月日	金額	内容
4月2日	10,000円	(福)知足会理事長逝去に伴う香料として
4月11日	100,000円	第78回東播地区メーデー交付金として
4月9日	30,000円	永富正彦氏県議会議員選挙当選お祝いとして
4月29日	30,000円	北口寛人氏明石市長選挙当選のお祝いとして
5月1日	97,650円	お祝いみか金購入代
5月7日	5,000円	職員親族逝去に伴う香料として
5月30日	23,814円	のり購入代(視察先へのお礼などに使用するため全庁用にまとめて購入)
6月11日	15,456円	兵庫県競馬組合「播磨町新製の特製」副賞ののり購入代
6月25日	10,000円	第23回反核平和の火のリレーの寸志として
7月19日	10,000円	国交省禁止用紙印刷代行費用の支払い

▲4月9日、23日分がホームページから削除

町長交際費の一部について

答弁 = 社会通念上儀礼範囲である

各自治体で首長の交際費の返還が続いているが、これは、平成14年12月大阪高裁で奈良県吉野村長交際費訴訟の判決が、公費から当選祝いなどの支出が違法であると確定したことが背景にある。

本町も同様の支出が18、19年度で4件、合計12万円ある。町の公金から、このような支出があったことについて町長はどのような感想をお持ちか。

また19年度の2件は返還があったが、相手方との信頼関係はどうか。

他行政では首長自らが返還している例があるが、ご自身が返還をする考えはないのか。

ホームページの交際費明細表が変更され削除されているが、19年度決算処理で問題はなにか。



住民クラブ

小西 茂行

答弁 = 清水町長

交際費の支出は、町の慶弔に関する基準に基づき行っている。当選祝いを廃止しなかったことは、遺憾に思うが、関係深い首長や議員であり今後とも協力していく気持ちの現れです。

返還により信頼関係は損なわれることはない。

自身での返還は考えていない。

ホームページの削除は、返還があったので20年7月22日に行い、戻入は20年度の雑入としたので、問題は無い。

教育行政の推進は

平成20年4月から施行された、地方行政の組織及び運営に関する法律の一部改

正は、教育委員会の責任の明確化であり、改正に伴い、本町の教育委員会による点検、評価、報告はどのように行うのか。

学識経験者を有する者の知見の活用を図るため、外部評価委員会を設置する考えはないか。

また、教育について数値目標を定めることについてはどうか。

現在実施している決算成果報告書の活用を検討しながら、学識経験者の意見を踏まえ、点検及び評価を行う予定です。外部評価委員会の設置も検討する。

数値化できにくい教育の本質的な部分を踏まえながら、成果を検証する手段の一つとして数値目標を活用し効率的な教育行政を進める。

答弁 = 松田教育長
外部評価委員会の設置検討



▲JR土山駅南側時計台横に町木「松」の植樹を

土山駅南に町木「松」の植栽を

答弁 = JR土山駅南周辺整備

土山駅を南に降りると、よく見える場所に時計付モノUMENTがある。横の空き地に町木「松」の植栽を。また秋には町木の菊花展を開催して、全国にルールで繋がる播磨町の玄関口に相応しくすべきでは。

現在、植樹されているのは樺です。なぜ樺なのか、ぜひ町木の植栽を。

当初、駅前広場の修景施設計画のなかで播磨町らしさと町民が誇れる国指定史跡である「大中遺跡」を全面に押し出し、修景を図ることとしていました。

樹形が美しいこと、管理のしやすさなどから樹種として樺が選定されています。

駅周辺、ロータリー、歩

駅周辺からゴミを

答弁 = 木村理事

自治クラブ

道、植込み付近にゴミのポイ捨てが多く困っており、近隣の新池自治会がクリーン作戦を展開している。防犯パトロールは毎月、巡回中はゴミ袋を片手に周辺の美化を兼ねております。

8月に実施したシニアクラブのクリーンキャンペーンでは参加者49人で清掃意識の高さがうかがえた。

当口の成果は「空き缶・ペットボトル・煙草の吸殻・ビニール袋・雑草・生ゴミ入り2袋など」ゴミ袋が7袋ありました。

周辺を美しく保つため「ポイ捨て禁止の看板」設置を。

最初に新池自治会の皆様方には「土山駅」周辺のクリーンキャンペーンを実施していただいておりますこと厚くお礼申し上げます。

答弁 = 柘田理事

不交付団体になったが、住民にとってのデメリット、また次年度以降の見通しについて説明を求めます。

法人税割が16・5%増加したことが特殊要因。交付税の算定から出てくる「財政力指数」を基準に一部補助金の取り扱いが制限される(裕福と見られる)デメリットはあります。

今後の見込みは、特殊要因である法人税割の推移が大きなウェイトを占めており、実際のところ見込みにくいのが実情です。

播磨町が不交付団体に

答弁 = 山下副町長